

神宮外苑再整備の想定スケジュール

平成24年4月27日

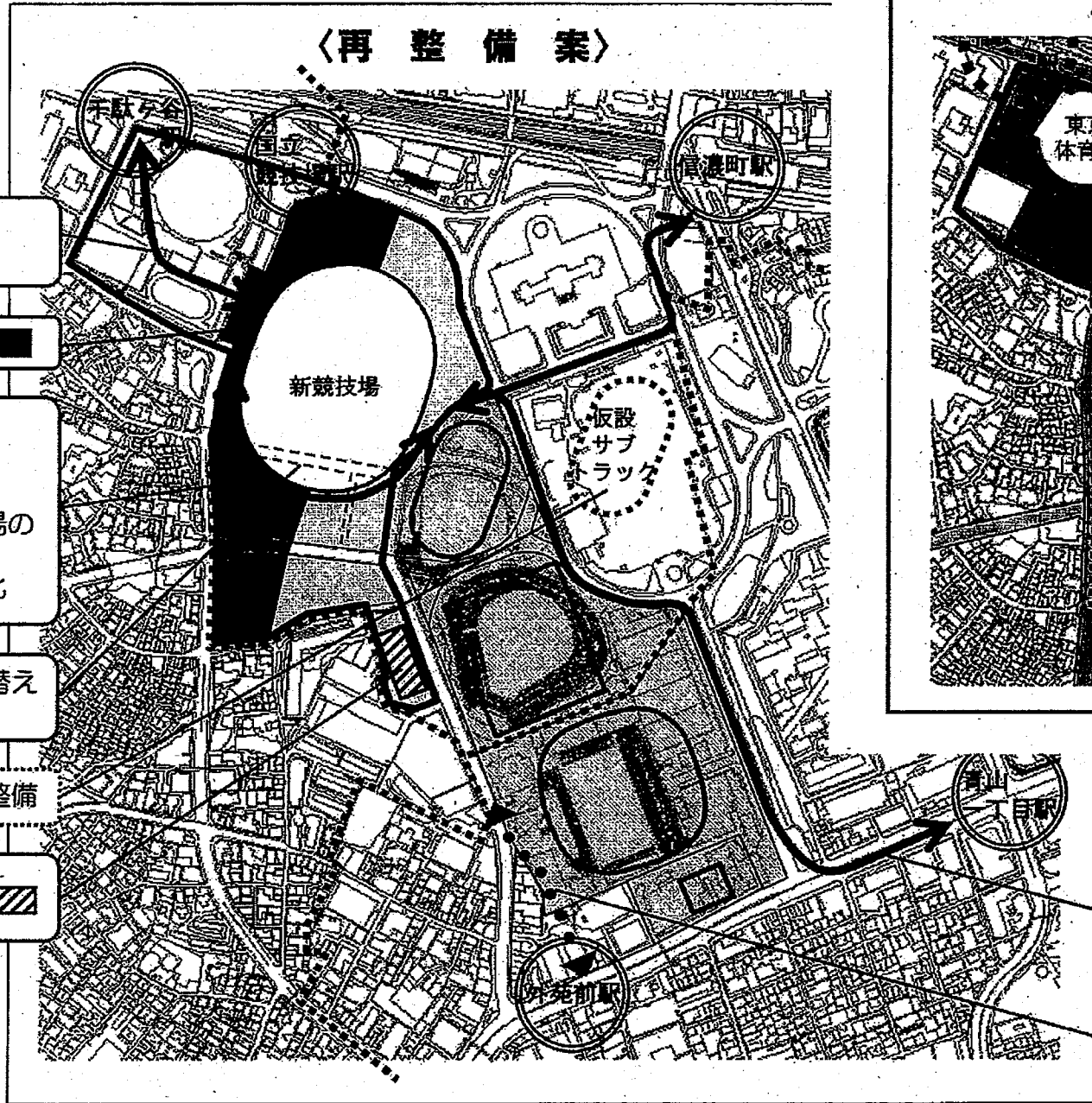
整備施設 〈現状〉	新国立競技場 〈霞ヶ丘競技場・明治公園・日本青年館・霞ヶ丘住宅〉	サブトラック 〈神宮第二球場〉	新神宮球場 〈TEPIA・秩父宮ラグビー場〉	新ラグビー場 〈神宮球場〉
平成24(2012)年度	都市計画手続			
25(2013)	都市計画の変更範囲を決定(平成25年6月)			
	地権者調整・具体的な整備計画の決定(平成25年6月)	地権者調整(明治神宮、TEPIA、民間ビル)		
26(2014)	解体(霞ヶ丘競技場、日本青年館)	具体的な整備計画の決定(合意した区域から順次決定)		
27(2015)	工事			
28(2016)				
29(2017)				
30(2018)				
31(2019)	ラグビーワールドカップ開催			
32(2020)	東京オリンピック開催			
33(2021)		非開示	非開示	
34(2022)		非開示	非開示	
35(2023)				非開示
36(2024)				
37(2025)				非開示
38(2026)				非開示
39(2027)				
40(2028)				
41(2029)		非開示		

ラグビーW杯、オリンピック開催時

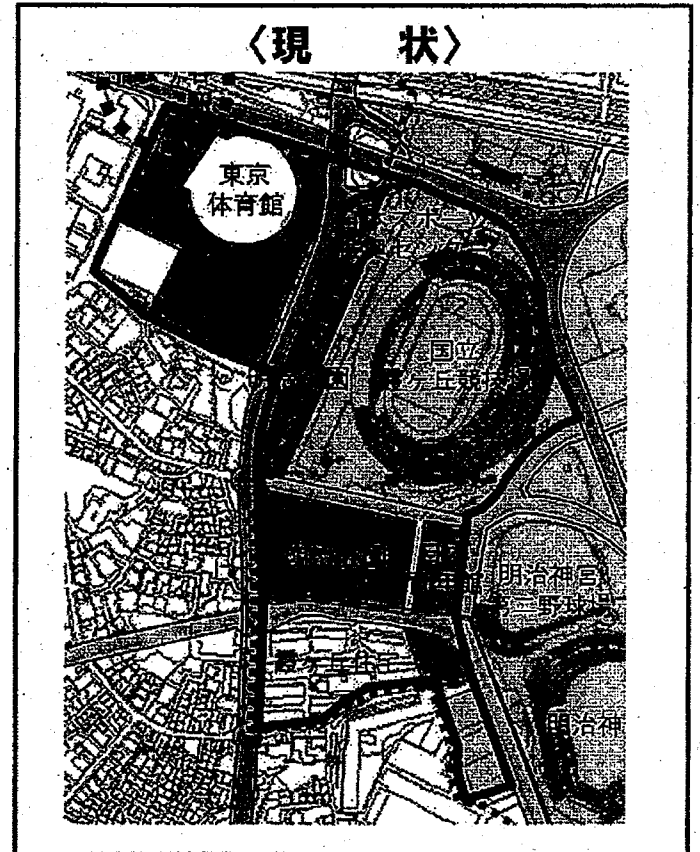
平成24年4月27日

〈再整備案〉

- バリアフリー化
広幅員化
- 人工地盤の整備
- 公園の拡大
 - 立体公園化
 - 公園を補完する広場の整備
 - 霞ヶ丘住宅の公園化
- 新宿区道の廃止・付替え
- 仮設サブトラックの整備
- スポーツ関連団体
施設の整備



〈現 状〉



歩行者空間の確保
↔

外苑前駅からの
歩行者空間整備
◀••▶

○オリンピック開催以降○

平成24年4月27日

